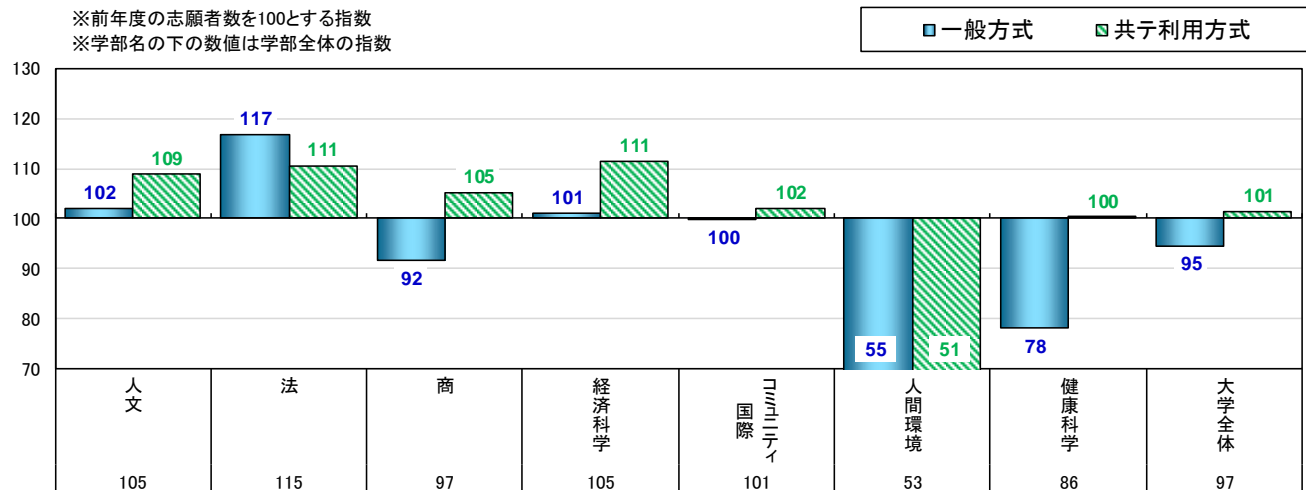


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

広島修道大：大学全体ではやや減少で2年連続減少

一般：-347人 共テ：+60人



入試変更点	<p>入試科目：全学部〈一般・後期〉 …調査書を加点しない→筆記試験で合否ラインの得点帯の受験生について、調査書の「主体性」に関する情報を評価して、0点、1点、2点の3段階の評価で加点</p> <p>募集人員：健康科学(健康栄養) …〈一般・前期A～E日程〉42人→30人 〈共テ・前期〉5人→3人、〈共テ・後期〉2人→3人、〈共テ併用〉5人→3人</p>
-------	--

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、10,123人(97)のやや減少で2年連続減少。学部別では、7学部中4学部が増加、3学部が減少。特に、法(115)は大幅増加、人間環境(53)は大幅減少だった。方式別では、一般方式(95)は、やや減少で2年連続減少。共通テスト利用方式(101)は、前年度やや減少だった反動はなく前年度並。

〈一般方式〉

- 人文(102)は、前年度減少の反動は小さく微増。学科別では、(人間関係)(115)は2017年度の改組以降3年連続減少の反動で大幅増加。(教育)(96)はやや減少で2年連続減少。(英語英文)(100)は2人増加のみで前年度並。
- 法(117)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。2018年度に(国際政治)を、学部として国際コミュニティに改組して(法)のみの1学科体制になって以降、前年度の反動による大幅増減が継続。
- 商(92)は、減少で2年連続減少。学科別では、(商)(111)は前年度大幅減少の反動で増加。2017年度から前年度の反動による増減が継続。(経営)(76)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- 経済科学(101)は、12人の微増だが2年連続増加。学科別では、(現代経済)(107)は2年連続増加。(経済情報)(94)はやや減少で、志願者数は4年ぶりに500人を下回った。
- 国際コミュニティ(100)は、2人の微減で前年度並。学部新設2年目の2019年度から志願者数は620人前後が継続。学科別では、(地域行政)(103)は前年度減少の反動は小さくやや増加に留まった。(国際政治)(97)はやや減少で、2018年度に法(国際政治)から学部に変更されて以降初めて減少に転じた。
- 人間環境(55)は、2年連続増加の反動で半減近い大幅減少。志願者数も300人余りに減少。
- 健康科学(78)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(心理)(74)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。(健康栄養)(88)は、募集人員(前年度募集人員対比73)が減少した影響で減少。

〈共通テスト利用方式〉

- 人文(109)は、前年度減少の反動で増加。学科別では、(人間関係)(134)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。(教育)(112)は増加で、2018年度から前年度の反動による増減が継続。一方で、(英語英文)(86)は減少で4年連続減少。
- 法(111)は、前年度大幅減少の反動で増加。2018年度に(国際政治)を、学部として国際コミュニティに改組して(法)のみの1学科体制になって以降、前年度の反動による増減が継続。
- 商(105)は、やや増加だが3年連続増加。学科別では、商(126)は前年度減少の反動で大幅増加。志願者数も500人に達した。一方で、(経営)(87)は2年連続増加の反動で減少。
- 経済科学(111)は、前年度やや増加に引続き2年連続増加。学科別では、(経済情報)(121)は2年連続減少の反動で大幅増加。(現代経済)(104)はやや増加で前年度大幅増加に引続き2年連続増加。
- 国際コミュニティ(102)は、前年度大幅減少の反動は小さく前年度並。学科別では、(地域行政)(107)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。一方で、(国際政治)(97)は前年度大幅減少に引続きやや減少で2年連続減少。
- 人間環境(51)は、前年度大幅増加の反動で半減近く、志願者数も200人余りとなった。
- 健康科学(100)は、前年度減少の反動はなく1人の微増で前年度並。学科別では、(心理)(103)は前年度減少の反動は小さくやや増加に留まった。一方で、(健康栄養)(93)はやや減少で3年連続減少。